



福島県立梁川高等学校
令和元年5月22日
校長だより
知性 誠実 責任
第12号

■ 梁川高校の約束その2

令和元年度「学校経営・運営ビジョン」から

【重点努力目標】

- ① 生徒一人ひとりを大切にし、社会的・職業的自立に必要な基礎的・汎用的能力の向上を図ります。
- ② 希望する進路の100%達成を目指します。
- ③ 「知・徳・体」の調和のとれた社会に貢献できる人材を育成します。
- ④ 地域から信頼され、「梁川高校で学んでよかった」と生徒が言える学校を目指します。

《重点事項2 基礎学力の向上》

(1) 学び直しの学習の充実・改善により、基礎学力の定着を図ります。

* 学び直し

<1年次>

「総合基礎」必修2単位

- 1クラスを2講座にする分割授業
- 1クラスに先生が2人
- 国語・数学・英語・社会それぞれ独自教材
- 中学校までの学習内容のつまづきを発見し、反復演習を通して復習し克服

「国語総合」必修4単位

- 現代文分野は1クラス1講座
- 古典分野は1クラスを2講座にする分割授業

「数学I」必修4単位

- 入学直後に徹底した基本の計算演習で土台固め
- 1クラスに先生が2人

「コミュニケーション英語I」必修4単位

- 1クラスに先生が2人

<2年次・3年次>

「基礎の国語」選択2単位

- 履修者を2講座にする分割授業
- 「日本語検定」4級程度

「基礎の数学」選択2単位

- 1クラスに先生が2人（2年次） ○ 1講座（3年次）

「基礎の英語」選択2単位

- 1講座 ○ 「英語検定」4級程度

< 2年次 >

「数学A」必修3単位

- 1クラスに先生が2人

「コミュニケーション英語Ⅱ」必修3単位

- 1クラスに先生が2人

< 3年次 >

「国語表現」必修2単位

- 進路希望別に1クラスを2講座にする分割授業

「数学Ⅱ」必修3単位

- 1クラスを2講座にする習熟度別分割授業

「コミュニケーション英語Ⅱ」必修3単位

- 1クラスに先生が2人

(2) 少人数指導やTT授業の充実などにより、生徒が「わかる・できる」授業を実践します。

* 少人数指導

上記のように1クラスを2講座にして集団の人数を少なくし、手厚くきめ細かな指導をできるようにした指導方法

* TT授業（チームティーチング）

上記のように1クラスに先生が2人いるような複数の教師が協力して授業を行う指導方法

(3) アクティブ・ラーニング型授業の実践を通して、主体的・協働的に学ぶ姿勢を育成します。

* アクティブ・ラーニング

教員が講義形式で一方向的に教えるのではなく、生徒たちが主体的に仲間と協力しながら課題を解決するような指導・学習方法

(4) 基礎学力テストや放課後学習会などを通して、学習の習慣化を図ります。

(5) 授業公開を通して、授業の改善と授業力向上を図ります。

《今年度の授業公開日程》

6月12日（水）・13日（木）／11月19日（火）・20日（水）

アクティブ・ラーニング型授業により生徒が主体的に学習する姿をご覧ください。